

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年06月18日

計画の名称	京丹後市における浸水対策事業の推進(防災・安全)(第2期)(重点計画)												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	京丹後市												
計画の目標	浸水対策の整備が遅れ、生活に支障が生じている地区において、排水ポンプ場の施設整備を行い浸水家屋の低減を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,239	A	1,233	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.48	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H31末)
1	内ヶ森排水区、小栓川排水区を含む網野地区の対象面積203.6haについて、浸水対策達成率を向上させる。 網野地区(203.6ha) 浸水対策達成率 = 整備済排水面積 / 計画排水面積(203.6ha)	63%	69%	100%
2	内ヶ森第1排水区12.25haの区域について、平成28年度末供用開始を目標に施設整備を進める。また、未整備である小栓川排水区62.55haについて、平成30年度末を目標に施設整備を進める。 小栓川排水区(62.55ha) 浸水対策達成率 = 整備済排水面積 / 計画排水面積(62.55ha)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	京丹後市	直接	京丹後市	ポンプ場	新設	内ヶ森第1排水区浸水対策	雨水ポンプ施設 1式、処理能力 1.223m3/sec、雨水ポンプ施設建設工事(機械電気施設、場内整備工事)	京丹後市						315		-	
	A07-002	下水道	一般	京丹後市	直接	京丹後市	ポンプ場	新設	小栓川排水区浸水対策	雨水ポンプ施設 1式、処理能力 4.06m3/sec、雨水ポンプ施設建設工事(機械電気施設)、雨水幹線管渠 1,150m	京丹後市						918		-	
											小計						1,233			
											合計						1,233			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
京丹後市建設部土木課において、事業実施状況、指標の達成状況の確認及び評価を実施。	令和3年6月
	公表の方法
	京丹後市ホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	内ヶ森第1排水区における内ヶ森第1雨水ポンプ場、小栓川排水区における小栓川雨水ポンプ場の完成に伴い浸水被害の軽減が図れるとともに浸水対策達成率が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
京丹後市における浸水対策の推進（第3期）（防災・安全）（重点計画）にて事業の継続実施を行い、浸水対策達成率の向上を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	浸水対策達成率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	78%
2	浸水対策達成率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	27%

内ヶ森排水区については達成できたが、小栓川排水区について軟弱地盤対策等の必要が生じたことにより事業進捗に遅れが生じたものである。

小栓川排水区について軟弱地盤対策等の必要が生じたことにより事業進捗に遅れが生じたものである。